

ごじょうがわ 五条川親水護岸等

愛知県岩倉市



データボード④

- ① 愛知県岩倉市東町
- ② 親水護岸：延長15m、幅員6.2m
昭和橋高欄改修：延長15.6m、幅員8.7m
- ③ 親水護岸、階段（小デッキ設置）
- ④ 鉄平石張り（階段）、擬木コンクリート（高欄）
- ⑤ 桜まつり、水辺まつりなど

岩倉市のほぼ中心部を南北に縦貫する五条川は、両岸に一三〇〇本を超える桜並木が続き、流れの中を泳ぐ色ゴイの群れとあいまつて、岩倉市のシンボル的存在となっている。

川沿いの尾北自然歩道の休憩所としてつくられた広場と、川とそこに架かる橋を一体的に整備したこの事業は、デザインの公募や児童の描いた絵タイルを探り入れるなど市民の参加を得ている。

整備の完成後は、市民による“桜まつり”や“水辺まつり”的イベント会場としても活用されている。広場の花壇は老人クラブによって管理されており、毎年春には市民の手による清掃活動が延長約三キロメートルにわたり、河川の内外で行われている。